

救急相談センター広島広域都市圏（ダイヤル「#7119」）の開設について

本市では、重篤な疾患に罹患しているおそれのある患者に早期の医療機関受診を促すとともに、救急車の適正利用や医療機関の受診の適正化等を図り、医療提供体制を将来にわたって持続可能なものとするため、救急相談センター広島広域都市圏（ダイヤル「#7119」）を、下記のとおり開設します。

住民のみなさんが、急な病気やけがをして、救急車を呼ぶべきか、すぐに医療機関を受診すべきか、様子を見てもよいのかなど判断に迷った時に、ダイヤル「#7119」に電話をすれば、看護師が症状を聞き取って緊急性を判断した上で、緊急性が高い場合には119番へ転送し、緊急性が低い場合には、医療機関の案内や応急手当の方法などについてアドバイスを行います。

また、これまで、今受診できる医療機関を案内してきた広島市救急医療機関案内事業（082-246-2000）の機能は、救急相談センター広島広域都市圏が引き継ぎます。

この事業は、広島広域都市圏を、どこに住んでも安心して暮らしやすい都市圏とするための施策の一つとして実施するもので、県境をまたいだ連携中枢都市圏による事業運営は、全国で初めての試みです。

記

- 1 **開設日時** 平成31年(2019年)1月28日(月) 正午開設
- 2 **名 称** 救急相談センター広島広域都市圏
- 3 **対象エリア** 広島市、呉市、竹原市、大竹市、東広島市、廿日市市、安芸高田市、江田島市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸太田町、岩国市、和木町（15市町）
- 4 **利用時間** 24時間365日
- 5 **電話番号** #7119（つながらない場合や、山口県のエリアから携帯電話でかける場合は、「082-246-2000」）
- 6 **相談料** 無料（ただし、通話料は相談をした方の負担となります。）
- 7 **運営形態** 業者委託（株式会社 エールスタッフ[大阪市北区]）
- 8 **運営体制** 平 日：【昼間】看護師2名、受付員1名
【夜間】看護師2名、受付員2名
土 日 祝：看護師2名、受付員2名
大型連休、盆、年末年始：看護師4名、受付員2名
※看護師が判断に迷った際には、医師が電話で助言をする体制を確保